SONOS, INC. SONOS 27MCP 追補

最終更新：2026年9月

本Sonos 27mcp追補条項（以下「本追補」）は、お客様（以下「お客様」）とSonos, Inc.（およびその関連会社、以下「Sonos」または「弊社」）との間に結ばれる合意です。 本追補は、お客様によるSonos製品およびサービスのご利用に適用されるSonosご利用規約、使用許諾および保証契約（以下「本契約」）を補足し、参照することにより本契約の一部を構成します。 本追補は、居住国にかかわらず、お客様がSonos 27mcpをご利用になるすべての場所に適用されます；以下の第12項では、お客様が欧州連合／欧州経済領域、英国、スイス（総称して「欧州」）、またはその他の地域に所在するかによって異なる一部の限定的な条項について定めています。

本追補は、本契約およびSonosのプライバシーに関する声明と併せてお読みください。本追補に同意しない場合は、サードパーティーのAIアシスタント（以下に定義）がMCP経由でお客様のSonosアカウントに接続することを許可しないでください。

本追補で定義されていない頭文字が大文字の用語は、本契約で定められた意味を持つものとします。

1. MCPとは

Sonos 27mcp（以下「MCP」）は、お客様がサードパーティーのAIアシスタントによるお客様のSonosアカウントへの接続を許可した場合に、お客様が選択したサードパーティーのAIアシスタント（ClaudeやChatGPTなど）によるお客様のSonosシステムの検出および操作を可能にするホスト型サービスです。お客様が、サードパーティーのAIアシスタントを（サードパーティーのAIアシスタントのアプリ、デバイス、またはインターフェース経由で）操作し、サードパーティーのAIアシスタントが、Sonosの提供する指定の限定的な機能一式（以下「ツール」）を呼び出します。

MCPは、本契約の他の箇所に記載されているサードパーティー連携（音楽配信サービスや音声機能提携業者など）とは逆の仕組みで機能します。これらの連携では、お客様がSonos製品経由でサードパーティーのコンテンツまたはサービスにアクセスできるよう、Sonosがお客様にアクセス権を提供します。これに対してMCPでは、お客様が選択したサードパーティーのAIアシスタントが、お客様から付与された許可を使用して外部からお客様のSonosシステムにアクセスします。

Sonosは、お客様がサードパーティーAIアシスタントに対して話しかけたり入力したりする内容を選択、管理、または把握することはありません。 Sonosは、サードパーティーのAIアシスタントによって最終的に送信することが決定された指示（指定の部屋の音量を上げるリクエストなど）のみを受信します。

2. 定義

***「サードパーティーAIアシスタント」*：**お客様に代わり、お客様の指示に従ってSonos 27mcpに接続する、サードパーティーのAI製品またはサービス（ClaudeやChatGPTなど）。

***「サードパーティーのAIアシスタントプロバイダー」*：**サードパーティーのAIアシスタントを運営する企業または組織（AnthropicやOpenAIなど）。

***「ハウスホールド」*：**お客様がSonos製品およびサービスにアクセスするために使用するSonosシステム、ならびに関連するSonosアカウントおよびログイン認証情報。

「ログイン情報」：本規約に定める意味を有します。

「ツール」： 音量の調節、再生の操作、グループやお気に入りの管理など、サードパーティーのAIアシスタントにより呼び出しのため、SonosがMCP経由で利用可能にする個別の機能。

「ツール呼び出しデータ」： MCP経由で実行された具体的な指示に関連するデータ。これには、対象となる自宅、グループ、プレーヤーの識別子、お客様が設定した部屋の名前、呼び出されたツール、関連する再生または設定のメタデータが含まれます。

3. AIアシスタントのアクセス許可と管理

3.1 アクセスの許可。サードパーティーのAIアシスタントを許可することにより、お客様は18歳以上（またはお客様の法域における成年年齢のいずれか高い方）であることを表明するものとします。

3.2 許可の仕組み。許可は、業界標準の認可プロトコル（OAuth）を使用して、サードパーティーのAIアシスタントのアプリケーションまたはインターフェース経由で行われます。これは、サードパーティーのAIアシスタントがお客様のSonosアカウントに接続することをお客様が許可することを意味します。この許可を機能させるために、別途サードパーティーのAIアシスタントプロバイダーのアカウントを作成することや開発者登録を行うこと、または取引関係を結ぶことをSonosは義務付けていません。

3.3 複数のハウスホールドおよび複数のアシスタント。お客様は、複数のサードパーティーAIアシスタントをご自身のハウスホールドに接続することを承認できます。また、（サードパーティーAIアシスタントプロバイダー独自の利用規約に従い）それぞれ個別に承認されている場合は、1つのサードパーティーAIアシスタントを複数のハウスホールドで使用できます。

3.4 アクセス権の取り消し。お客様は、サードパーティーのAIアシスタントのアカウントまたは接続設定からSonosとの連携を解除することで、サードパーティーのAIアシスタントがお客様のSonosアカウントにアクセスする権限を取り消すことができます。

3.5 許可された使用に対するお客様の責任。お客様が与える指示を解釈し、お客様のSonosシステムで実行する操作を決定する権限をサードパーティーのAIアシスタントに付与することを選択するのはお客様であるため、Sonosは、適用法で義務付けられる場合を除き、お客様が付与したアクセス権の範囲内で実行される操作について責任を負いません。これには、MCP事態の欠陥に起因する操作ではなく、AIアシスタントがお客様のリクエストを解釈した結果に起因する操作である限り、お客様が意図していない操作も含まれます。また、サードパーティーのAIアシスタントのシステムまたはインフラストラクチャ内で発生した侵害、漏洩または脆弱性に起因する、お客様のSonosシステムへの不正アクセスまたはお客様のSonosシステム上で実行された不正操作についてもSonosは責任を負いません。

4. アクセス範囲

4.1 MCPによって許可される操作。MCPは、権限のあるサードパーティーのAIアシスタントが、再生操作、音量調節、グループ化、お気に入りやプレイリストの設定、ホームシアター設定などの機能を実行する指定のツール一式を呼び出すことを許可します。

4.2 MCPによって許可されない操作。MCPは、サードパーティーのAIアシスタントによる、デバイス管理、お客様のログイン情報やその他のアカウント認証情報の取得、アカウントレベルの設定変更、他のユーザーやサービスへのアクセス権の付与、ファームウェアのアップデートの実行を許可しません。また、サードパーティーのAIアシスタントがMCPを使用してこれらの操作を実行することはできません。これらの機能はMCPの設計から意図的に除外されており、お客様が付与した権限にかかわらず、いかなるサードパーティーのAIアシスタントにも提供されません。

4.3 利用可能なツールの変更。Sonosは、MCP経由で利用できるツールを随時追加、削除、または変更する場合があります。名称、説明、パラメーターを含めツールは動的であり、Sonosによって随時更新される場合があります。お客様、またはお客様が使用するサードパーティーのAIアシスタントは、キャッシュされた、ハードコードされた、または以前に取得したツールの名称、説明、パラメーターに依存しようとしてはなりません。お客様が利用できる基本的な機能が実質的に縮小されない限り、ツールの利用可能性、ツールの名称、説明、またはパラメーターの変更は、それ自体で第13項の目的のためのサービスの実質的な縮小を構成しません。

5. データおよびプライバシー

5.1 Sonosが処理するデータ。Sonosは、サードパーティーのAIアシスタントがMCP経由で送信する指示を実行するために、ツール呼び出しデータを処理します。Sonosは、お客様とサードパーティーのAIアシスタントとの会話やお客様からのサードパーティーのAIアシスタントへのリクエストの内容を受信、処理、または保存せず、結果として提供される指示のみを受診、処理、保存します。

5.2 保持および詳細。MCPに関連して収集されるデータ、当該データの保持期間、および当該データの処理の法的根拠に関する詳細については、本契約の一部として組み込まれる本追補条項の一部を構成するSonosプライバシーに関する声明の「Sonos MCP（サードパーティーのAIアシスタントのアクセス）サービスの提供」と題されたセクションに記載されています。

5.3 広告目的での利用禁止。Sonosが、広告目的にツール呼び出しデータを使用することはありません。また、広告やマーケティング用のプロファイルを作成するためにツール呼び出しデータを使用することもありません。

5.4 サードパーティーのAIアシスタントによる独自の処理。Sonosによるツール呼び出しデータの処理とは別に、お客様がサードパーティーのAIアシスタントに対して話した内容や入力した内容は、サードパーティーのAIアシスタントプロバイダーによって処理されます。当該処理は、お客様自身のアカウントおよび当該プロバイダーとの関係の一環として、独自のプライバシー通知および規約に基づいて行われます。Sonosは当該処理の当事者ではなく、当該処理を管理しません。サードパーティーのAIアシスタントのプロバイダーによるお客様のSonosアカウントへの接続を許可する前に、当該プロバイダーのプライバシー通知および規約を確認することを推奨しています。

6. 提供状況／先行アクセスのステータス

6.1 現在のステータス。本追補条項の日付時点で、MCPは先行アクセス機能として提供されています。MCPがこの状態に基づいて提供される間、MCPは本契約に記載されている先行アクセス機能であり、MCPの機能性、提供状況、保証の状況、および責任の制限にはSonos先行アクセス利用規約が適用され、当該項目に関しては、本追補条項よりも先行アクセス利用規約が優先されます。その他の項目ついては、本追補条項が引き続き全面的に適用されます。

6.2 継続的な提供の非保証。Sonosは、MCPまたは特定のツールが継続して利用できること、利用が中断されないこと、あるいはあらゆるサードパーティーのAIアシスタント、Sonos製品、またはSonosアカウントにおいてまったく同じように機能することを保証しません。

6.3 利用可能な言語。MCPは当初、英語でのみご利用いただけます。Sonosは将来的にMCPを他の言語に拡張する可能性がありますが、これを約束または保証するものではなく、拡張の時期および範囲はSonos独自の裁量に委ねられます。

7. 適切な利用

本契約に定める許容される使用に関する要件に加え、お客様は、以下の行為を行わないこと、ならびに、サードパーティーのAIアシスタントに対して以下の行為を行うことを許可しないことに同意するものとします。

- 第4.2項に基づき除外される機能へのアクセスを試みること、またはサードパーティーのAIアシスタントを当該機能にアクセスさせるよう試みること。
- MCPのツール検出の仕組みを回避する方法（使用時にMCPから取得されたツールの定義の代わりに、ハードコードされた、キャッシュされた、またはその他の方法でリアルタイムで取得されていないツール名、識別子、もしくはパラメータを使用してツールを呼び出す方法など）で、サードパーティーのAIアシスタントまたはMCPとの連携を構築、設定、もしくは運営すること。
- MCPを使用して、お客様ご自身以外のSonosシステム、Sonosアカウント、またはシステムに不正アクセスすること。
- 自動化された手段かどうかにかかわらず、MCPを妨害、中断させたり、不当な負荷をかけたりすること。
- 本契約、適用法、またはサードパーティーAIアシスタントプロバイダーの規約に違反する方法でMCPを使用すること。

Sonosは、本第7条への違反があったと合理的に判断した場合、またはアクセスの継続がセキュリティ上もしくは運用上のリスクをもたらすと合理的に判断した場合、サードパーティーAIアシスタントによるお客様のSonosアカウントへのアクセス、またはお客様によるMCP全般へのアクセスを直ちに一時停止または終了することができます。

8. サードパーティーのAIアシスタントはSonosではありません

サードパーティーのAIアシスタントは、Sonosではなく、該当するサードパーティーのAIアシスタントプロバイダー自身の製品です。Sonosは、サードパーティーAIアシスタントの基盤となる人工知能の開発、トレーニング、制御を行っておらず、その正確性、信頼性、動作を保証するものではありません。 お客様とサードパーティーのAIアシスタントプロバイダーとの関係（当該プロバイダーとのアカウント、サブスクリプション、または利用規約を含む）は、お客様と当該サードパーティーのAIアシスタントのプロバイダーとの間で成立するものであり、本追補条項や本規約の一部を構成するものではありません。Sonosは、サードパーティーのAIアシスタントのプロバイダーの環境内で発生する認証トークンの侵害を含め、サードパーティーのAIアシスタントのプロバイダーのシステム、インフラストラクチャ、セキュリティ対策、または行為に起因または帰属するいかなる損失、損害、不正アクセス、データ侵害、サービスの中断、またはその他の損害に対しても一切の責任を負いま

せん。またSonosは、サードパーティーのAIアシスタントのプロバイダーによって導入される可能性のある、サードパーティーのAIアシスタントのお客様による使用に対するいかなる制限（1日のトークン制限など）についても、一切の責任を負いません。

9. 免責事項

MCPは、本契約に基づく製品およびサービスと同じ条件で提供されます。これには、MCPに全面的に適用される本契約の「保証および免責事項」と題する条項が含まれますが、これに限定されません当該条項を制限することなく、かつ、これに反する強行的な消費者保護法が適用される場合を除き、Sonosは、サードパーティーのAIアシスタントがお客様の指示を正しく解釈すること、ツールが意図したとおりに呼び出されるまたは実行されること、またはMCPが特定の時点において特定のサードパーティーのAIアシスタントと互換性を有することを保証しません。お客様が消費者である場合、本項のいかなる内容も、適用される消費者保護法に基づく強行的な権利を含む、お客様の制定法上の権利に影響を与えるものではありません。

10. 責任制限

本契約の第11項（責任の制限）および第12項（権利侵害に対する補償）は、故意の不正行為、重大な過失、人の生命の喪失または人身傷害、および制定法上の消費者の権利に関する第11項の適用除外を含め、MCPに対して全面的に適用されます。本追加条項のいかなる規定も、本契約に定められた範囲を超えてSonosの責任を拡張するものではありません。

11. 他の文書との関係

優先順位。本追補条項は本契約を補足するものです。特にMCPに関して本追補条項と本契約との間に直接の矛盾がある場合は、本追補条項が優先されます。ただし、MCPが先行アクセスの状態で提供されている限り、上記第6.1項に記載されている項目に関しては、本追加条項および本契約より、Sonos先行アクセス利用規約が優先されます。

12. 法域固有の条項

以下の条項は、お客様の所在地が指定された管轄区域に該当する場合にのみ適用されます。現在、MCPは世界各地で英語でのみ提供されているため、本追補条項には、上記第6.3項に記載されている範囲を超えるヨーロッパ向けの個別の言語対応またはローカライゼーションに関する確約は含まれていません。

12.1 米国

- AIの透明性およびチャットボットの利用開示に関する法律。お客様が許可したサードパーティーのAIアシスタントは、Sonosではなく当該AIアシスタント独自のプロバイダーによって運営されるAI製品です。米国では、対話型AIシステムを規制し、当該システムのプロバイダーに義務を課す法律を制定した、または検討中の州（カリフォルニア州、コロラド州、ユタ州、オレゴン州、ネブラスカ州、ワシントン州、コネチカット州、アイダホ州などを含みますがこれらに限定されません）が急速に増加しています。サードパーティーのAIアシスタントはSonosが運営しているシステムでもSonosが導入したシステムでもないため、当該義務が適用される場合、当該義務はAIシステムのプロバイダーとしてサードパーティーのAIアシスタントプロバイダーに帰属するというのがSonosの見解です。

- 紛争解決。仲裁、集団訴訟の放棄、および一括仲裁の規定を含む本契約の「紛争解決」条項は、本契約全般に適用されるのと同じ範囲で、MCPおよび本追補条項に起因または関連する紛争にも適用されます。

12.2 欧州連合 / EEA、英国、スイス

- AI法の透明性。Sonosは、規則（EU）2024/1689（以下「AI法」）におけるサードパーティーのAIアシスタントのプロバイダーには該当しません。AI法第50条第1項がサードパーティーのAIアシスタントに適用される範囲において、お客様がAIシステムと対話していることについて、遅くともお客様が初めて当該AIアシスタントと対話する時点までにお客様に通知することを徹底する責任は、当該サードパーティーのAIアシスタントが単独で負うものとします。
- 消費者保護および準拠法。本契約の「準拠法および管轄裁判所」条項は、EU、英国、スイス、ノルウェー、アイスランド、またはリヒテンシュタインに常居所がある消費者に対して規定されている保護を含め、MCPおよび本追加条項に起因または関連する紛争に適用されます。
- 個別の言語対応に関する確約なし。上記の第6.3項に記載されているとおり、MCPは現在、ヨーロッパを含む世界各地で英語のみで提供されています。これは適用される消費者情報要件に準拠しており、当該要件を損なうものではありません。Sonosは、MCPが他の言語にローカライズされる際に、当該要件を再検討するものとします。

13. 本追補の変更

Sonosは、MCP、適用法、または第6.1項に記載されているアーリーアクセスのステータスへの変更を反映することなどを含め、本追補条項を随時更新することがあります。 Sonosが重大な変更（お客様の権利を縮小する、新たな義務を追加する、お客様が利用できるサービスを大幅に縮小する、またはMCPを大幅に変更することを意味する変更）を行う場合、Sonosは少なくとも30日前に通知します。 これらの変更に同意されない場合、お客様はペナルティなしで本追補条項を終了することができます。